

危害等の防止	17)	飼育室や飼育装置は、動物が逸走しない構造及び強度を有しているか？	■はい □いいえ	
	18)	関係者に、実験動物に由来する微生物感染、アレルギー、怪我に対する防護措置(隔離飼育装置の設置、マスク、グローブ、ゴーグル等の着用等)をとっているか？	■はい □いいえ	防護措置: ○○○○ ↑
	19)	動物の数及び状態の確認のため、日常的な管理、点検、巡回等を実施しているか？	■はい □いいえ	「はい」をチェックした場合は、備考欄に具体的な防護措置について記入してください。
	20)	動物による危害防止に必要な情報(動物の取扱いや実験に伴う病原体や有害化学物質等に関する情報)の保有が共有されているか？	■はい □いいえ □該当せず	
	21)	実験に無関係な者の立入制限をしているか？	■はい □いいえ	
	22)	有害動物(毒ヘビ等)を飼養保管する場合、抗毒素血清等の救急医薬品の準備はあるか？また、医師による救急措置が行えるか？	■はい □いいえ □該当せず	「はい」をチェックした場合は、備考欄に部局の担当事務係の連絡先を記入してください。
	23)	動物の逸走に備えた捕獲器具は備えられているか？	■はい □いいえ	↓
	24)	人に危害を及ぼすおそれや環境保全上の問題のある実験動物(特定動物、特定外来生物、遺伝子組換え動物等)が施設外へ逸走した場合の連絡先は明確か？	■はい □いいえ	連絡先: ○○事務部○○係 ○ ○-○○○
	25)	地震や火災発生時の緊急対応措置の計画が整備されているか？	■はい □いいえ	
	26)	人と動物の共通感染症に関する知識の習得、情報の収集はされているか？	■はい □いいえ	
27)	人と動物の共通感染症が発生した場合の学内連絡先は明確か？	■はい □いいえ	連絡先: ○○事務部○○係 ○ ○-○○○	
記録管理	28)	動物の入手先、飼育履歴、病歴等に関する記録台帳等が整備されているか？	■はい □いいえ	
	29)	人に危害を及ぼすおそれのある実験動物(特定動物、危険な特定外来生物等)には、個体識別措置が講じられているか？	■はい □いいえ □該当せず	個体識別法: ○○○○ ↑
輸送	30)	動物の輸送に際し、動物の健康及び安全、人への危害防止の点で問題は生じていないか？	■ない □あり	「はい」チェックした場合は、備考欄に個体識別法について記入してください。
		九州大学動物実験規則第29条に基づく、事故の措置等の有無 □ なし ■ あり		
2. 事故の発生	発生日時: 令和○○年○○月○○日		「あり」を選択した場合は、「発生日時」、「事故の概要」、「事後の措置」欄を記入してください。	
	事故の概要: ○○○○○○○○…………			
事後の措置: ○○○○○○○○…………				
3. 特記事項	遺伝子組換え実験施設拡散防止措置 (施設整理番号: ○○○-○○○)		<ul style="list-style-type: none"> ・当該動物実験計画が遺伝子組換え実験の承認を受けている場合は、遺伝子組換え実験課題名並びに承認番号を記入してください。 ・法令により年1回の検査が義務付けられている圧力容器を使用している場合は、有効な検査証の写しを添 	
※ 部局動物実験委員会の意見	記入日: (西暦)○○年○○月○○日 ■ 特に問題なし □ 下記の点につき注意を要する			
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者責任者は記入不要です。 ・部局動物実験委員会は、上記点検結果に不適切な内容が含まれる場合は、「下記の点につき注意を要する」にチェックを入れ、委員会としての意見を記入して下さい。 		